

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	英語演習（金曜4限）		
英文授業科目名	Intermediate Seminars in English		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	社本 雅信		
居室	東1-807		

公開E-Mail	授業関連Webページ
shamoto@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
読解力の涵養とシェイクスピア鑑賞

【前もって履修しておくべき科目】
「なし」

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
Charles & Mary Lamb 『シェイクスピア物語--喜劇篇』

電気通信大学 平成16年度シラバス

【授業内容とその進め方】

Charles Lamb及び姉のMary Lambによる合作Tales from Shakespeareは古典的名著で、今日も英国のみならず広く世界において読みつづけられている。シェイクスピア戯曲を若い読者向けに物語風書き換えたこの作品は、原作の香気を損ねることなく、美しい散文物語として結実し、シェイクスピアを知る格好の入門書である。ラム姉弟の『シェイクスピア物語』にはシェイクスピアの作品から悲喜劇20篇が再話されているが、授業では「ヴェニスの商人」を扱う。一回の授業で2から3ページを読む。大体7から8人が発表をする。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

後期終了時の成績を100%としたとき、定期試験の占める比率は75%、平常点25%である。なお、1)小テストを欠席すれば、その分は零点として扱い、
2)「演習」という科目の性質上、欠席が4回以上に及んだ場合は、定期試験の受験資格を失う。

【オフィスアワー：授業相談】

金曜4時半から5時10分まで

【学生へのメッセージ】

学問に王道なし：こつこつやることが肝要

【その他】